



東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会長 神保伊和雄
副会長 堀口 廣司
直前会長 今井 武彦

2024年7月～2025年6月
国際会長主題 「より良い世界のために、共に」
アジア会長主題 「大きなインパクトを起こそう」
東日本区理事主題 「ワイズの方向性を見極める」
東新部部長主題 「ALL 東新部、試練を超えて進もう！」

書記 伊丹 一之
会計 福島和州太郎
担当主事 本多 良章

2025年3月例会 (757回)

(強調月間 : CS、Green P、ワイズメネット)

今月の聖句

一切高ぶることなく、柔和で、寛容の心を持ちなさい。
愛をもって互いに忍耐し、平和のきずなで結ばれて、霊
による一致を保つように努めなさい。(エペソ 4-2~3)
Be always humble, gentle, and patient. Show
your love by being tolerant with one another. Do
your best to preserve the unity which the spirit gives
by means of the peace that binds you together.
(Ephesians 4-2~3)

3月例会

日時 2025年3月18日(火) 18:00~20:00
場所 東京YMCA東陽町センター・YMCAホール
会費 ビジター 1,500円、メンバー 1,500円
※欠席の方は 3/14 までに福島まで連絡ください

3月強調月間 CS/Green P/メネット について

CS :コミュニティー・サービス。地域社会、隣人への奉仕
活動。
Green P :グリーン・プロジェクト。地球を緑で満たそう。
ワイズメネット :男性会員の女性パートナーのこと。女性
会員のパートナーの呼称は未定。(伊丹 記)

HAPPY BIRTHDAY

該当者なし

結婚記念日おめでとう

該当者なし

シニア Y・Y・Y キャンプに参加しよう

日時 :2025年5月30日(金)~6月1日(日)

場所 :東京YMCA山中湖センター

3月例会プログラム

受付・司会 : 神保伊和雄

開会点鐘 会長 神保伊和雄
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 司会
今月の聖句・感謝 堀口 廣司
楽しい食事
「シニア Y・Y・Y キャンプ」準備打ち合わせ 城井 廣邦
強調月間アピール 堀口 廣司
ハッピーバースデー・結婚記念日 司会
スマイル 福島和州太郎
諸報告 本多 良章
閉会挨拶 今井 健彦
閉会点鐘 神保伊和雄

2025年2月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会員出席状況		メーキャップ記録	スマイル	10,500円
正会員	7名	出席(メネット) 0名	BFポイント	現金累計 円
功労会員	1名	出席(コメント) 0名		切手累計
在籍者数	8名	出席(ゲスト) 0名		
出席(正会員)	6名	出席(ビジター) 2名	0名	リングプル 累計 192.35 kg
出席(功労会員)	1名	例会出席総数 9名	2月出席率 86%	むかで基金 今月分 0円

会費振込 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

2 月 例 会 報 告

東京むかでワイズメンズクラブ2月例会は2025年2月18日(火)18時より、東京YMCA東陽町センター・ホールで開催されました。



為我井輝忠君(東京多摩スマイル、次期東新部国際・交流事業主査)をスピーカーにお招きし、「BF・ネパール訪問報告」と題して卓話をいただきました。司会は神保伊和雄会長が担当、開会点鐘により開会しました。ワイズソング、ゲスト(為我井君、宮田康男いばらぎY総主事)の紹介があり、堀口廣司君から聖書朗読と開会の祈りがあり、TOFのために食事はないので、11月20日から12月10日までBF代表としてネパール訪問の卓話が始まりました。



【ネパールの帽子をかぶってスピーチする為我井君】

出発の成田からシステム故障で、見送りの今井武彦部長ご夫妻は3時間お待ちくださり出発しました。カトマンズに着くとルンビニクラブのディーパック氏が迎えに来て下さいました。ポカラのヒンズー教寺院見学のため10時間の悪路との格闘と埃まみれのバス旅行でしたが、ヒマラヤの山並みの景色と、11月に満開の菜の花に癒されました。

次の訪問地はディーパック氏の出身地のルンビニ。クラブ事務所のあるニュー・グヤンジョデホウディングスクールを見学、幼児から小学生までの全校をあげての歓迎会を開いていただきました。全クラスで「日本事情」「折り紙教室」の授業を行い、広島の子供の話では平和教育も行いました。給食を食べ、先生方との話し合いの時も持つことが出来ました。

ディーパックさんのお宅には「北九州ールンビニ文化学院」の看板が架かっていたが、北九州から来た先生はいませんでした。為我井さんに来ないかと招聘されたとのこと。1日に2組の結婚式に出席し、家に戻れず急に親戚の方の家に泊めていただくが大歓迎された。携帯電話をタクシ

ーに忘れたが戻ってきました。

カトマンズに戻る飛行機は、出発まで4時間遅れだったが30分で着きました。市内は過密、大気汚染、混沌としています。マスクが無いと気分が悪くなる状況でした。四方八方に伸びる危険な電線に驚く。国立博物館の中身はあまり良くなかった。ルンビニのホテルは水シャワーとお湯を沸かして身体を洗ったが、市内の1泊5000円の王宮のようなホテルはお湯が出て快適でした。餃子のようなモモは蒸しもスープも100円くらいで美味しくいただきました。



ネパールの人は大家族の中、すごくおおらかで優しく親切でした。人と人との関係が濃厚。お世話くださったディーパックさんからは、①青少年の交流。②ネットでの交流。③教育支援。をしたいとの依頼を受けたそうです。

強調月間アピールを今井君と伊丹君が行い、今井君ご夫妻の結婚記念日のお祝いを行いました。スマイルは9,000円集まり、諸報告、閉会挨拶があり、神保会長の閉会点鐘にて2月例会を終了しました。(堀口 記)

むかで出席者:神保、伊丹、今井、城井、長谷川、堀口、本多

スピーカー:為我井輝忠(東京多摩スマイル)

ビジター:宮田康男(茨城)

(敬称略)

インドBF代表受け入れ 東新部報告

1月26日(日)来日されたインドの南西地域ケララ州BF代表のK.Venkatesh & J.Hariharan ご夫妻を、千葉ウエストクラブから引き継いで、27・28日の2日間、東新部今井・為我井・池田主事でアテンドしました。



【東陽町センターでの引継ぎの様子】

東新部 EMCセミナー報告

3月1日(土)13:30から16:00まで、東京YMCA東陽町センターホールで、参加者29名(うちオンライン参加9名)で開催されました。

セミナーのテーマは、「YとYsが手をつなぐ」～在京ワイズ12クラブの連携を深める～と題してプレゼンテーションとグループ討議をいたしました。

さて、東新部では、他の部と同様に、会員の高齢化と会員の減少による困難に直面しております。

1年半前は、6クラブ、会員74名だったのが、今年1月には4クラブ、会員53名へと、約3割も減少しました。

この結果、部として、また各クラブとして役員のみならず、事業活動のスタッフ不足に悩まされてきております。

このような状況のなかで、部、各クラブの垣根を越えた交流が、次なるワイズ活動の維持・発展に不可欠との確信に至り、東新部としては、今回のセミナー開会に至った次第です。

この状況を踏まえ、第一部のセミナーのプレゼンテーションには、東新部石田孝次部会長のほかに、あずさ部の山口直樹次期部長、関東東部の金丸満雄会員増強事業主査にもお願いいたしました。

第二部の参加者討論では、会場参加者を3グループに分け、オンライン参加グループと合わせ、計4グループで行いました。

討議の中で、東京YMCAと在京ワイズ12クラブの関係は、現在、年始めの在京新年会懇親会の時にしか、親しく交わりのときを持っていません。通常は、必要に応じて、YMCAとの相談・交流を個別クラブ毎に行っております。

今回の討議の中では、このような状況から一歩進めて、四半期に1回位は、在京12クラブとYMCAとの定期的懇談会を開催し、良きパートナーとしての関係確立を目指そう。この実現のためには、関東東部、あずさ部に所属している在京クラブの方々の協力を得て、実現していきたいとの認識を共有できました。(今井 記)

むかでクラブ参加者:伊丹、本多、今井

会長通信

2月8日、在日本韓国YMCAで開催された【2・8独立宣言第106周年記念式】に参加しました。日本YMCA同盟田口総主事も参列なされていらっしゃいました。韓国からもSEOUL YMCAの会長並びに理事長等の役員の方々、及び多数の関係者の方々がご参列なされていらっしゃいました。

式は東京韓国学校合唱団の「独立宣言の歌」をもって始められ、国旗掲揚、国歌斉唱が行われ、国家報勲部長官、駐日本国大韓民国特命全権大使の記念式辞もありました。生の韓国語にはまいりましたが、式辞メモを頂いていた

初日は夫妻を東京YMCA東陽町センターで引継ぎ、同所と早稲田にあるYMCA本部を訪ねました。東陽町ではスタッフの池田麻梨子さんの案内で施設を見学したり、お話を聞いたりして、日本のYMCAの働きを知っていただきました。



ききました。次いで、早稲田へ向かう前に移動して皇居前まで行き、付近の高層ビルと皇居の日本的な静けさにいたく感銘を受けたようでした。

YMCA本部では副総主事の星野太郎氏と面会し【写真上】、インドのYMCAのことやY's Men's Clubの活動等についてお話を伺いました。夜はご夫妻の歓迎会を日本料理店(伊丹亭)で開催しました。



【伊丹亭で行われた歓迎会に参加された皆様】

ご夫妻はヒンズー教徒で牛肉や豚肉は食べられないことは事前に知らされていましたが、夫人の方はヴェジタリアンで、厳しい食事の制限があり、この場ではサラダだけしか食べませんでした。

食事のあとは「記念品」の贈呈式。今井部長が、100歳越えの方から頂いたという、ご長寿間違いなしの銀の杯をお贈りしました。

翌28日は京王線聖蹟桜が丘駅にある多摩市女性センターで、YYクッキングに参加していただきました。食材調達に向かったスーパーマーケットでは、豊富な品揃えと、コロナ後急増した「スマート・レジ」に興味津々。進化した日本の対応(スタッフレス、安心安全、多言語対応)と、きめ細やかなサービスに感動していました。

メニューは、インドの「SAMBAR(サンバル)」というスープと「野菜カレー」をご夫妻から教えていただき、日本側からは、野菜のみで作った「筑前煮」を紹介しました。

調理後、参加者一同で食事をしながら歓談の時を持ち、しばし両国の文化交流の時間となりました。

Venkateshさんは、複数クラブからの有志が集ったこの企画が、現在、国際協会が掲げている「懇親」や「交流」の形を具体的に示したものだと感じたようでした。

普段このような機会が少ないので、大いに有意義でした。翌日は川越に移動し、次のアテンドをお願いしました。

ので、熱い言葉で語れていることは理解できました。

この東京で、この在日本韓国YMCAで独立宣言が発せられたのです。(神保 伊和雄)

< 3月の予定 >

- 1日(土) 東新部EMCセミナー
- 4日(火) 東京多摩スマイル・3月本例会
- 6日(木) 東京町田コスモス・3月本例会
- 11日(火) 東京・3月本例会
- 18日(火) 東京むかで・3月本例会
- 25日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00~)

< 4月以降の予定 >

- 5日(土) W4W 東京クラブと東京むかでクラブ合同
12:00 東陽町センター集合
- 15日(火) 東京むかで・4月本例会
- 23日(火) 東京むかで・第二例会 Zoom(18:00~)

YMCAニュース

▼【南センター閉館のお知らせ】

現在、居場所事業として多文化共生スペース▽(さんかく)のプログラムを行っている南センターが、建物の老朽化と、よりニーズの高い地域で活動を展開していきたいという願いから、2025年3月末をもって閉館いたします。多文化共生スペース▽(さんかく)は東陽町センターで仮事務所を構え、活動に取り組んでまいります。これまで南センターを支えてくださったすべての皆様に深く感謝申し上げます。

▼【フードパントリーご寄付のお願い】

「東京YMCA下町子どもダイニング」は、主に江東区在住のひとり親世帯や生活困窮世帯に無料で食料などを配布する「フードパントリー」を開催します。物品のご寄付や寄付金によるご支援をお願いいたします。

期日：3/26(水) 到着分まで (本多 記)

2月 第二例会 報告

2月25日(火)18:00より、部長公式訪問となった第二例会をZoomにて開催いたしました。

協議確認事項は以下の通りです。

1. 今井武彦部長挨拶
東新部の現況(会員減、高齢化)から、従来の部規則・慣例での運用困難。部則改定済。その対応検討のため、3/1にEMCセミナー開催する。出席をう。4/5(土)12時から、W4Wを東京クラブと合同で実施する。参加をう。
2. 東新部役員からの報告
伊藤幾夫LT委員長：東新部EMCセミナーを3月1日に開催、3部からプレゼンをしていただく。
石田孝次部会計：各種献金のご協力に感謝。本日、YVLF献金と合わせて、東日本区へ送金。

江口耕一郎ITアドバイザー：むかでの第二例会は、Zoomで問題なく行われているので、アドバイズはなし。

3. プリテン発行について

3月号編集担当は伊丹君。原稿締め切りは3月7日。

4. 3月例会の予定

3月18日(火)18時より、東陽町センターで開催。城井廣邦君を中心に、シニア Y・Y・Y キャンプの打ち合わせを行う。

宮田康男君の入会については、本人からのコメントを待っている状況。茨城YMCAの今後による。(伊丹 記)

出席者：神保、伊丹、今井、長谷川、堀口、本多

江口(東京)、石田、伊藤(東京多摩スマイル)

2月会計報告・リングプル報告

1 月間収入・支出合計 期間 2/8~2/28

口座名	月間収入額	月間支出額
経常部	7,000 円	128,820 円
活動基金部	21,185 円	- 円

■月次収支合計 : ▲100,635円

■現預金残高(現在): 513,246円

(収支の主な内訳)

・経常収入：例会参加費 7,000円

・活動基金収入：スマイル 10,500円、CS献金 10,500円

・経常支出：会場費 100,000円、講師謝礼 7,000円、TOF 7,000円、CS 10,500円、ASF 3,500円

・活動基金支出：無 (福島 記)

2 プルタブ 2月預かり分

協力者名	重量	今月合計
小松美樹氏G.	0.35 kg	0.35 kg

先月に続き、今月も東京YMCAのスタッフ関係の小松美樹さんから350g届けていただきました。

みなさんの小さな努力が大きな喜びを皆さんに届けられる。じっくり、焦らずに、穏やかに、ささやかに集荷経過を楽しみにしています。みなさんの協力に感謝いたします。

今年中に次の車椅子をゲットできることを期待して、共に歩みを進めましょう。今月もよろしく願いいたします。

(愛尽慕 記)

編集後記

3月11日の朝日新聞朝刊1面には、「東日本大震災14年」と「大船渡市の山林火災12日目で鎮圧」の記事が載っていました。3.11当日、有楽町の東京国際フォーラムで地震に遭遇、交通機関がすべて止まったため、1時間半ほどかけて歩いて帰ったことを思い出しました。その日の夕方、本郷通りは歩いて帰宅する人の波が途切れなく続きました。(伊丹 記)